

制御システムの セキュリティリスク分析ガイド 第2版

「リスク分析」は、制御システムのセキュリティの抜本的向上を可能とする重要なプロセスです。本ガイドは、リスク分析を中心とした、「リスクアセスメント」の具体的な手順を解説した実践的な手引きです。制御システムを保有する事業者自身でリスクアセスメントの実施が可能となります。

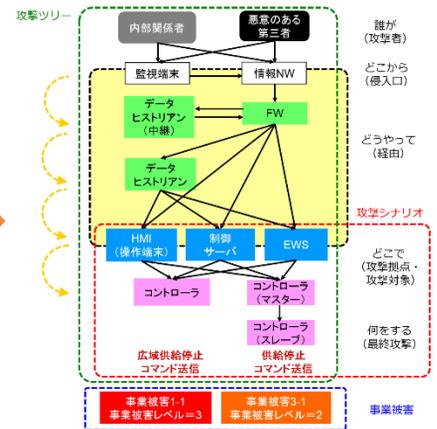
「リスク分析」＝ 制御システムやそれによって実現している事業の重要性、想定される脅威とその発生可能性、脅威に対するセキュリティ対策状況／脆弱性を評価し、相対評価可能な「リスク値」として把握するプロセス

「リスクアセスメント」＝ リスク特定、リスク分析及びリスク評価のプロセス全体

事業に多大な被害を及ぼすリスクの高い箇所やリスク低減に最も効果的な個所を特定し、優先順位付けしたセキュリティ投資が可能となります。時間経過に従い発生する新たな脅威に対して、リスクアセスメントのPDCAサイクルを確立し、継続的なリスク低減が可能となります。

ガイドの概要と特徴

- ・ リスク分析の具体的な実施手順を提示
- ・ 2通りの**詳細リスク分析の手法**を解説
 - － 資産ベースのリスク分析
 - － **事業被害ベースのリスク分析**
- ・ **リスク分析のための素材**（分析シート、実施例等）の提供
- ・ リスク分析結果の**活用例**（対策強化検討等）の提示
- ・ リスク分析の工数を削減するため、**第1版（2017年10月公開）から分析手法を一部見直し**



【事業被害、攻撃シナリオ、攻撃ツールの関係】

ガイド本編の目次

1. セキュリティ対策におけるリスク分析の位置付け
 2. リスク分析の全体像と作業手順
 3. リスク分析のための事前準備（1）～分析対象の明確化～
 4. リスク分析のための事前準備（2）～リスク値と評価指標～
 5. リスク分析の実施（1）～資産ベースのリスク分析～
 6. リスク分析の実施（2）～事業被害ベースのリスク分析～
 7. リスク分析結果の解釈と活用法
 8. セキュリティテスト
 9. 特定セキュリティ対策に対する追加基準
- 付録（チェックリスト、インシデント事例、用語集等）



【ガイド本編】380頁



【別冊】94頁



【活用の手引き】36頁

IPA 制御 リスク分析ガイド

検索

<https://www.ipa.go.jp/security/controlsystem/riskanalysis.html>



制御システムのセキュリティリスク分析ガイドセミナー ～入門編～ 開催のご案内

制御システムへのサイバー攻撃は、近年では正常なシャットダウンの妨害による設備損壊、工場システムのマルウェア感染による生産停止、変電所の不正操作による大規模停電など、事業に実害を及ぼす事例も発生しています。このような中、制御システムの保有事業者において、運用・制御技術に対する脅威及び対策の必要性の認識が進んでいます。

そこでIPAでは、近年セキュリティ確保のためのリスクマネジメント強化手法として注目されているリスクアセスメントの3つのプロセス（リスク特定・リスク分析・リスク評価）の中でも、中心的な作業であるリスク分析にフォーカスして解説した「制御システムのセキュリティリスク分析ガイド」（以下、分析ガイド）を策定しました。2018年10月15日に公開した第2版は、リスク分析手法を一部見直し、第1版に比べて2～3割程度の工数削減が期待できるものとなっています。

本セミナーでは、リスク分析の全体像と共に、分析ガイドで紹介している2種類のリスク分析手法（資産ベースのリスク分析、事業被害ベースのリスク分析）の具体的な実施手順を解説します。

主催	独立行政法人情報処理推進機構（IPA）
開催日時	2018年12月10日（月）14:00～16:30
開催場所	〒113-6591 東京都文京区本駒込2-28-8 文京グリーンコートセンターオフィス13階 独立行政法人情報処理推進機構内 会議室
定員	30名程度
受講費	5,000円（税込） ・受講費は、会場受付時に現金でお支払いをお願いいたします。 ・受付にて、領収証を発行いたします。 ・できるだけお釣りのないようにご用意をお願いいたします。
募集対象	①制御システムを保有する事業者の方 ②制御システムのインテグレーター、ベンダー、メーカーの方 お申込み締切日までに定員以上の受講希望があった場合は、1法人・団体あたりの受講者を制限させて頂くこと等がございます。あらかじめご了承ください。
セミナーで学べること	セキュリティ対策としてのリスク分析の有効性及びリスク分析についての理解を深め、具体的なリスク分析の実施方法と、投入可能な人員及び予算の範囲で出来るだけ効果的にリスク分析を行う方法を学ぶことができます。
配布物	「制御システムのセキュリティリスク分析ガイド 第2版」（製本版）

申込締切日

11月22日（木）までにお申し込み頂いた方については、事務局から最終的な受講可否の結果を11月26日（月）までにメールにてご連絡させていただきます。11月26日（月）以降にお申し込み頂いた方については、事務局からその都度、受講可否の結果をメールにてご連絡させていただきます。

【最終お申込み締切日】 12月7日（金）12:00

お申し込み方法

受講希望の方は、以下のWebサイトからお申込みください。

<https://www.ipa.go.jp/security/controlsystem/seminar20181210.html>

